

## 带状疱疹不活化ワクチン（シングリックス）について

带状疱疹は、多くの方が子どもの頃に感染する水ぼうそうのウイルスである水痘・带状疱疹ウイルスが原因で起こります。このウイルスは水ぼうそうが治った後も体の中に潜んでおり、日本人成人の90%以上の方は、带状疱疹の原因となるこのウイルスが体内に潜伏しており、80歳までにおよそ3人に1人が带状疱疹になると言われています。

带状疱疹の症状としては、体の左右どちらかにピリピリとした痛みがあらわれ、その部分に赤い発疹が出てきます。痛みは徐々に増していき、夜も眠れないほどの強い痛みが出ることもあります。50歳以上で带状疱疹を発症した人の約2割は、皮膚の症状が治った後も痛みが3ヶ月以上続く带状疱疹後神経痛になると言われています。また、頭部から顔面に带状疱疹が起こることもあり、目や耳の神経が障害されるとめまいや耳鳴りといった症状が出たり、重症化すると視力低下や失明、顔面神経麻痺などの重い後遺症が残る危険性もあります。



当院では、めまいやしびれ、耳鳴りを主訴に来院された患者様のなかに、带状疱疹の後遺症が疑わしいケースが数多く見受けられました。このことより、従来の生ワクチンに加え、不活化ワクチンを開始することになりました。

**商品名：带状疱疹ワクチン「シングリックス」**

**対象：50歳以上の方**

**費用：44,000円（税込） = 22,000円 × 2回 ※前金制**



この不活化ワクチン「シングリックス」の带状疱疹に対する予防効果は、50歳以上の方で約97%、70歳以上の方で約90%と報告されており、従来の水痘ワクチンよりも有効性が高いと考えられます。シングリックスは2回の接種が必要で、接種費用が高額となりますが、50歳以上のいずれの年齢層でも高い带状疱疹予防効果が示されており、带状疱疹後神経痛の発症を減らす効果も期待できます。

この带状疱疹に対する予防接種をご希望の際は、直接ご来院頂きます。問診表を記入して頂き、既往・現病歴など医師の診察を受けたうえで、接種日を決定させていただきます。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

脳神経外科ブレインピア桜ヶ丘  
電話 029-292-1251(代表)